

1 1 月定例教育委員会

資料報告

※資料配布での報告とさせていただきます。
※御質問があれば、御連絡ください。

○資料報告一覧

- 令和7年度普通会計定期監査（前期）の結果及び措置状況について（各課共通） 1
- 令和8年度県立学校教員採用特別選考試験【追加募集及び実習船指導教員】について（高校教育課） 2
- 令和8年度県立学校職員（船員）採用選考試験（追加募集）について（高校教育課） 5
- 令和6年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果について（公立学校）（児童生徒支援課） 6
- ながさきピース文化祭2025地域文化発信事業第67回九州地区民俗芸能大会及び長崎県民俗芸能大会の開催について（学芸文化課） 10
- 第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」の結果について（体育保健課） 15

件 名	令和7年度普通会計定期監査（前期）の結果及び措置状況について
概 要	令和7年10月1日、県監査委員から県教育委員会教育長に対して、地方自治法第199条の規定に基づき、令和7年度普通会計定期監査（前期）の結果に関する報告書が提出された。 1 監査実施日 令和7年8月25日（本庁各課室） 2 対象機関数 12機関（本庁9課3室） 3 対 象 期 間 令和6年度～監査実施日 4 結 果 ○指摘事項なし ○意見なし

件 名	令和 8 年度長崎県立学校教員採用特別選考試験 【追加募集及び実習船指導教員】について	
概 要	【追加募集】	
	1 選考校種・職、教科・科目、採用予定者数	
	校種・職	採用予定者数
	高等学校・教諭	24 国語(2)、理科 [物理(1)、化学(1)]、英語(3)、 農業(2)、工業 [電気(6)、建築(2)、土木(3)、 工業化学(1)]、商業(3)
	特別支援学校・教諭	12 小学部(4)、中学部・高等部(8)
2 出願資格	以下の【共通出願資格】を満たし、かつ【対象者別出願資格】のいずれかを満たす者	
	【共通出願資格】	
	以下の条件を全て満たす者 (1)昭和 41 年 4 月 2 日以降に生まれた者。 (2)学校教育法第 9 条及び地方公務員法第 16 条の各号の規定に該当しない者。 (3)令和 8 年 4 月 1 日以降の勤務が可能な者。 (注 1)現在、長崎県の国公立学校で正規教員として勤務している者又は、長崎県の国公立学校で正規教員としての勤務が内定している者は出願できない。 (注 2)令和 8 年度（令和 7 年度実施）長崎県公立学校教員採用選考試験（5～8 月実施）を受験した者は出願できない。	
	【対象者別出願資格】	
	①現職正規教員	
	以下の条件を全て満たす者 (1)長崎県以外の国公立学校で正規教員として勤務している者のうち、受験校種・教科・科目と同一の正規教職経験を令和 8 年 3 月 31 日までに 3 年以上有する者(休職、育休等の期間は除く)。 (2)志願する校種・職・教科の普通免許状を有する者。 ・特別支援学校教諭については、志願する部に対応する校種・教科の教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状の両方を有する者。	

概 要

②長崎県正規教員退職者

以下の条件を全て満たす者

- (1) 長崎県の国公立学校、私立学校の正規教員として採用され、育児、介護等や諸般の事情（家族の転勤等による転居、転職等）を理由に退職した者のうち、受験校種・教科・科目と同一の教職経験を3年以上有する者（休職、育休等の期間は除く）。
- (2) 志願する校種・職・教科の普通免許状を有する者。
 - ・特別支援学校教諭については、志願する部に対応する校種・教科の教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状の両方を有する者。

③英語資格等保有者

CEFR B2 相当（別表参照）の英語の語学力を有する者で、以下の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者。

- (ア) 高等学校の英語教諭普通免許状を有する者又は令和8年3月31日までに取得見込みの者。
- (イ) 民間企業等において、正規採用として、日常的に英語を使用した業務に従事した勤務経験が令和2年4月1日以降、令和7年9月30日までに3年以上ある者。

※(イ)に該当する者は、合格後、勤務した学校又は企業等からの推薦状を郵送にて提出すること。また、高等学校の英語教諭普通免許状を有しない者は特別免許状の取得を前提とした出願となる。

【別表】 CEFR B2 相当について

検定名称	実施団体	基準	備考
実用英語技能検定 英検 S-CBT 英検 CBT	日本英語検定協会	1 級又は準 1 級合格者	英検 IBA は不可
TOEIC Listening & Reading Test	国際ビジネスコミュニケーション協会	785 点以上取得者	IP テストオンラインは不可
TOEFL iBT	国際教育交換協議会	72 点以上取得者	
ケンブリッジ英語検定	日本ケンブリッジ英語検定機構	160 点以上取得者	
GTEC	ベネッセコーポレーション	1190 点以上取得者	アセスメント版は不可
IELTS	ブリティッシュ・カウンシル、日本英語検定協会	5.5 以上取得者	
TEAP	日本英語検定協会	309 点以上取得者	
TEAP CBT	日本英語検定協会	600 点以上取得者	

3 出願期間 令和7年10月15日（水）～令和7年11月25日（火）

4 選考試験

- (1) 試験日時 令和7年11月30日（日）9:30～
- (2) 試験内容 オンラインによる個人面接（教科に関する質問を含む）
- (3) 合格者発表 令和7年12月23日（火）予定

5 その他

令和7年5月から8月にかけて実施した教員採用選考試験において、合格者が採用予定者数に達していない及び辞退者が生じた教科・科目等において実施する。

【実習船指導教員】

- 1 職 種 高等学校水産科教諭（実習船指導教員）
※福岡県・長崎県・山口県が共同運航する水産科実習船に
乗り込み指導を行う教員

2 募集人員及び出願資格

募集職種		募集人数	対象者及び資格
高等学校 教諭	水産	1名	I 昭和41月2日以降に生まれた者 II 次のア、イのいずれかに該当する者 ア 高等学校普通免許状「水産」又は「商船」を有する者又は令和8年3月31日までに取得見みの者で、三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、履歴限定解除されている者 イ 三級海技士（航海）以上の海技免許状を有し、5年以上船舶に乗船の経験を有する者で、履歴限定解除されており、技術優秀と認められる者（※1） ※1 良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者とする。 III 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の各号の規定に該当しない者 IV 令和8年4月1日以降、長崎県立長崎鶴洋高等学校での勤務（実習船「海友丸」に乗船しての勤務を含む）が可能な者

- 3 出願期間 令和7年10月31日（金）～令和7年12月5日（金）

4 選考試験

- （1）試験日時 令和7年12月14日（日）9:30～
- （2）試験会場 長崎県庁行政棟3階307会議室
- （3）試験内容 ① 専門試験（小論文を含む）
② 個人面接（模擬授業を含む）
- （4）合格者発表 令和8年1月16日（金）予定

5 その他

長崎鶴洋高校の実習船「海友丸」の指導教員1名に欠員が生じているため実施する。

件名		令和８年度県立学校職員（船員）採用選考試験（追加募集）について	
概要	１ 職 種	船員（甲板員、機関員）	
	２ 募集人数及び出願資格		
		募集職種	募集人数
		対象者及び資格	
船員	甲 板 員	１ 名	次の（１）～（４）を全て満たす者 （１）昭和４１年４月２日から平成２０年４月１日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①５級以上の海技士（航海）の免許を有する者、又は令和８年３月３１日までに当該免許を取得する見込みの者 ②５級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し５級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者、又は令和８年３月３１日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第１６条の各号の規定に該当しない者 （４）日本国籍を有する者
	機 関 員	１ 名	次の（１）～（３）を全て満たす者 （１）昭和４１年４月２日から平成２０年４月１日までに生まれた者 （２）下記の①～③のいずれかに該当する者 ①５級以上の海技士（機関）の免許を有する者、又は令和８年３月３１日までに当該免許を取得する見込みの者 ②５級以上の海技士（機関）試験の筆記試験に合格している者 ③船舶職員養成施設の課程を修了し５級以上の海技士（機関）試験の筆記試験が免除される者、又は令和８年３月３１日までに同養成施設の課程を修了見込みで同試験の免除が見込まれる者 （３）地方公務員法第１６条の各号の規定に該当しない者
３ 出願期間		令和７年１０月３１日（金）～令和７年１２月５日（金） ※当日消印有効 持参の場合は午後５時まで	
４ 選考試験			
（１）試験日時		令和７年１２月１４日（日）午前９時３０分～	
（２）試験会場		長崎県庁行政棟３階 ３０７会議室 （長崎市尾上町３-１）	
（３）試験内容		①小論文 ②個人面接	
（４）合格者発表		令和８年１月１６日（金）予定	

令和6年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

このことについて、本県の状況をお知らせします。

本資料は、文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査票情報を利用して独自に集計したものです。

なお、数値については、国立、私立学校を除いた公立学校のための数値です。（*2（4）のいじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数については、国公立・小・中・高・特別支援学校合計の値です。）

1 暴力行為について

(1) 「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が起こした暴力行為」で、「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」（対教師、生徒間を除く）、「器物損壊」の四形態をいう。

(2) 発生件数

(単位：件)

	小 学 校		中 学 校		高等学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R4	59,933 (9.9)	229 (3.4)	28,473 (9.6)	279 (8.5)	2,905 (1.5)	27 (1.2)	91,311 (8.3)	535 (4.4)
R5	68,143 (11.4)	189 (3.0)	32,161 (10.9)	412 (12.7)	3,815 (1.9)	35 (1.5)	104,119 (9.6)	636 (5.4)
R6	81,209 (13.8)	436 (6.9)	38,232 (13.2)	415 (12.8)	4,062 (2.1)	64 (2.8)	123,503 (11.5)	915 (7.7)

() 内の数字は1,000人あたりの発生件数

○本県では、令和5年度と比べ小学校が247件増加、中学校が3件増加、高等学校が29件増加であり、全体では279件増加した。

○暴力行為の1,000人あたりの発生件数は、本県は7.7件であった。

(3) 形態別件数

①小学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R4	8,955	41	44,072	162	507	9	6,399	17	59,933	229
R5	9,384	36	51,408	106	634	18	6,717	29	68,143	189
R6	11,240	106	60,995	225	634	18	8,340	87	81,209	436

②中学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R4	2,673	13	20,394	202	454	7	4,952	57	28,473	279
R5	3,264	49	22,665	258	484	15	5,748	90	32,161	412
R6	3,511	29	27,100	288	555	6	7,066	92	38,232	415

③高等学校

(単位：件)

	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R4	189	0	1,913	24	84	0	719	3	2,905	27
R5	232	2	2,541	28	155	1	887	4	3,815	35
R6	194	4	2,711	47	143	0	1,014	13	4,062	64

2 いじめについて

- (1) 「いじめ」とは、児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう。

(2) 件数

(単位：件)

	校 種	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
		全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
R4	認知件数	545,958	1,408	108,335	463	12,179	81	2,928	1	669,400	1,953
	解消件数	421,684	1,170	82,219	387	9,459	69	2,232	0	515,594	1,626
	解 消 率	77.2%	83.1%	75.9%	83.6%	77.7%	85.2%	76.2%	0%	77.0%	83.3%
R5	認知件数	582,803	1,573	119,620	643	14,294	86	3,198	1	719,915	2,303
	解消件数	453,109	1,347	90,818	581	11,184	74	2,332	1	557,443	2,003
	解 消 率	77.7%	85.6%	75.9%	90.4%	78.2%	86.0%	72.9%	100%	77.4%	87.0%
R6	認知件数	603,816	1,671	132,540	721	15,063	105	3,467	3	754,886	2,500
	解消件数	461,105	1,383	99,108	639	11,233	88	2,573	2	574,019	2,112
	解 消 率	76.4%	82.8%	74.8%	88.6%	74.6%	83.8%	74.2%	67%	76.0%	84.5%

○本県では、小学校が98件増加、中学校が78件増加、高等学校が19件増加、特別支援学校が2件増加で、全体で197件増加している。

(3) いじめの態様（複数回答）

(単位：件)

態 様	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎	全国	長崎
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	346,870 (57.4)	1,016 (60.8)	83,862 (63.3)	497 (68.9)	9,300 (61.7)	78 (74.3)	1,512 (43.6)	1 (33.3)	441,544 (58.5)	1,592 (63.7)
仲間はずれ、集団による無視をされる。	72,936 (12.1)	204 (12.2)	11,089 (8.4)	65 (9.0)	2,131 (14.1)	20 (19.0)	176 (5.1)	0 (0.0)	86,332 (11.4)	289 (11.6)
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	147,700 (24.5)	322 (19.3)	19,710 (14.9)	70 (9.7)	1,276 (8.5)	12 (11.4)	754 (21.7)	0 (0.0)	169,440 (22.4)	404 (16.2)
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	42,404 (7.0)	99 (5.9)	8,443 (6.4)	48 (6.7)	621 (4.1)	2 (1.9)	349 (10.1)	0 (0.0)	51,817 (6.9)	149 (6.0)
金品をたかられる。	5,796 (1.0)	35 (2.1)	1,476 (1.1)	3 (0.4)	310 (2.1)	5 (4.8)	31 (0.9)	0 (0.0)	7,613 (1.0)	43 (1.7)
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	33,821 (5.6)	124 (7.4)	6,489 (4.9)	35 (4.9)	769 (5.1)	3 (2.9)	134 (3.9)	1 (33.3)	41,213 (5.5)	163 (6.5)
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	70,825 (11.7)	113 (6.8)	12,718 (9.6)	65 (9.0)	1,353 (9.0)	8 (7.6)	469 (13.5)	1 (33.3)	85,365 (11.3)	187 (7.5)
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	11,721 (1.9)	50 (3.0)	12,178 (9.2)	71 (9.8)	2,118 (14.1)	17 (16.2)	267 (7.7)	1 (33.3)	26,284 (3.5)	139 (5.6)
その他	22,913 (3.8)	90 (5.4)	3,499 (2.6)	22 (3.1)	972 (6.5)	6 (5.7)	381 (11.0)	0 (0.0)	27,765 (3.7)	118 (4.7)

() 内の数字は、学校種ごとのいじめの認知件数に対する割合 (%)

(4) いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数

(国公私立・小・中・高・特別支援学校合計)

(単位：件)

	「重大事態」が発生した 学校数	「重大事態」 発生件数	法第28条第1項第1号に規定する 「重大事態」発生件数	法第28条第1項第2号に規定する 「重大事態」発生件数
R6	1	1	1	1

○法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身または財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき」、同項第2号に規定する「重大事態」は、「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき」である。

3 長期欠席について

(1) 「長期欠席者」とは、病気、経済的理由、不登校、その他の理由により、年間30日以上欠席した者をいう。

(2) 長期欠席者数

(単位：人)

	小 学 校		中 学 校		高等学校		計	
	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎
R4	194,263 (3.2)	1,758 (2.6)	251,691 (8.5)	2,624 (8.0)	88,778 (4.6)	840 (3.6)	534,732 (4.9)	5,222 (4.3)
R5	216,133 (3.6)	1,801 (2.8)	262,448 (8.9)	2,756 (8.5)	74,805 (3.9)	720 (3.2)	553,386 (5.1)	5,277 (4.4)
R6	228,223 (3.9)	1,911 (3.0)	263,715 (9.1)	2,685 (8.3)	73,832 (3.9)	625 (2.7)	565,770 (5.3)	5,221 (4.4)

() 内の数字は全児童生徒数に対する割合 (%)

○全児童生徒に対する長期欠席児童生徒数の割合は、本県は4.4%であった。

4 不登校について

(1) 「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により児童生徒が登校しない、あるいは、したくてもできない状況にあること（ただし、病気や経済的理由によるものを除く）をいい、本調査では、年間30日以上欠席した者をいう。

(2) 不登校児童生徒数

(単位：人)

	小 学 校		中 学 校		高等学校		計	
	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎
R4	104,265 (1.7)	977 (1.5)	185,810 (6.3)	2,038 (6.2)	44,395 (2.3)	437 (1.9)	334,470 (3.0)	3,452 (2.8)
R5	129,410 (2.2)	1,278 (2.0)	207,013 (7.0)	2,351 (7.3)	50,075 (2.6)	466 (2.0)	386,498 (3.6)	4,095 (3.4)
R6	136,645 (2.3)	1,415 (2.2)	207,540 (7.1)	2,317 (7.2)	50,231 (2.6)	381 (1.7)	394,416 (3.7)	4,113 (3.5)

() 内の数字は全児童生徒数に対する割合 (%)

○本県では、令和5年度と比べ全体で18人増加し、全児童生徒数に占める割合は0.1pt増の3.5%であった。

(3) 不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）

(単位：人)

区 分	小学校		中学校		高等学校		計	
	全 国	長崎県	全 国	長崎県	全 国	長崎県	全 国	長崎県
いじめの被害の情報 や相談	2,464 (1.8)	23 (1.6)	2,221 (1.1)	25 (1.1)	460 (0.9)	7 (1.8)	5,145 (1.3)	55 (1.3)
いじめを除く友人関 係をめぐる問題	16,028 (11.7)	209 (14.8)	29,233 (14.1)	389 (16.8)	4,760 (9.5)	53 (13.9)	50,021 (12.7)	651 (15.8)
教職員との関係をめ ぐる問題	6,010 (4.4)	90 (6.4)	4,854 (2.3)	67 (2.9)	632 (1.3)	11 (2.9)	11,496 (2.9)	168 (4.1)
学業の不振や頻繁な 宿題の未提出	21,106 (15.4)	225 (15.9)	32,343 (15.6)	359 (15.5)	6,687 (13.3)	52 (13.6)	60,136 (15.2)	636 (15.5)
学校のきまり等に関 する相談	2,720 (2.0)	21 (1.5)	4,338 (2.1)	64 (2.8)	827 (1.6)	4 (1.0)	7,885 (2.0)	89 (2.2)
転編入学、進級時の 不適応	5,212 (3.8)	47 (3.3)	10,739 (5.2)	101 (4.4)	3,310 (6.6)	26 (6.8)	19,261 (4.9)	174 (4.2)
家庭生活の変化	14,040 (10.3)	200 (14.1)	13,761 (6.6)	164 (7.1)	2,473 (4.9)	16 (4.2)	30,274 (7.7)	380 (9.2)
親子の関わり方に関 する問題	23,016 (16.8)	317 (22.4)	20,430 (9.8)	258 (11.1)	3,209 (6.4)	48 (12.6)	46,655 (11.8)	623 (15.1)
生活リズムの不調	35,767 (26.2)	486 (34.3)	50,038 (24.1)	749 (32.3)	12,958 (25.8)	94 (24.7)	98,763 (25.0)	1,329 (32.3)
あそび、非行	2,411 (1.8)	16 (1.1)	8,040 (3.9)	51 (2.2)	2,621 (5.2)	17 (4.5)	13,072 (3.3)	84 (2.0)
学校生活に対してや る気が出ない	41,084 (30.1)	396 (28.0)	63,037 (30.4)	632 (27.3)	14,193 (28.3)	111 (29.1)	118,314 (30.0)	1,139 (27.7)
不安・抑うつ	32,910 (24.1)	327 (23.1)	50,684 (24.4)	447 (19.3)	7,800 (15.5)	80 (21.0)	91,394 (23.2)	854 (20.8)
障害に起因する特別 な教育的支援	13,179 (9.6)	143 (10.1)	13,015 (6.3)	168 (7.3)	1,142 (2.3)	13 (3.4)	27,336 (6.9)	324 (7.9)
個別の配慮	11,058 (8.1)	95 (6.7)	10,929 (5.3)	114 (4.9)	959 (1.9)	11 (2.9)	22,946 (5.8)	220 (5.3)
上記に該当なし	8,137 (6.0)	109 (7.7)	9,701 (4.7)	217 (9.4)	6,243 (12.4)	33 (8.7)	24,081 (6.1)	359 (8.7)

() 内の数字は、学校種ごとの不登校児童生徒数に対する割合 (%)

5 中途退学（公立高等学校）について

- (1) 「中途退学」とは、年度の途中に校長の許可を受け、又は懲戒処分を受けて退学した者等をいい、転学者及び学校教育法施行規則の規定（いわゆる飛び入学）により大学へ進学した者は含まない。

(2) 中途退学者数

(単位：人)

	全 日 制		定 時 制		通 信 制		計	
	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎	全 国	長 崎
R4	14,540 (0.8)	166 (0.8)	5,395 (7.8)	53 (9.7)	2,696 (5.0)	6 (0.6)	22,631 (1.1)	225 (1.0)
R5	15,470 (0.8)	201 (0.9)	5,544 (8.2)	62 (10.8)	3,335 (5.8)	16 (1.6)	24,349 (1.2)	279 (1.2)
R6	15,241 (0.8)	107 (0.5)	5,290 (7.6)	43 (7.5)	2,937 (5.0)	8 (0.8)	23,468 (1.2)	158 (0.7)

() 内の数字は全生徒数に対する割合 (%)

○本県では、令和5年度と比べて全日制で94名減少、定時制で19名減少、通信制で8名減少しており、全体では121人減少、全生徒数に占める割合は0.7%であった。

(3) 事由別中途退学者数（主たるものを一つ選択）

(単位：人)

課 程		全 日 制			定 時 制			通 信 制			計		
		R5	R6	割合 (%)	R5	R6	割合 (%)	R5	R6	割合 (%)	R5	R6	割合 (%)
理由													
学業不振		5	1	(0.9)	0	2	(4.7)	0	1	(12.5)	5	4	(2.5)
学校生活・学業不適応		75	40	(37.4)	21	15	(34.9)	2	0	(0.0)	98	55	(34.8)
進 路 変 更	別の高校への入学を希望	62	28	(26.2)	14	4	(9.3)	0	0	(0.0)	76	32	(20.3)
	専修・各種学校への入学を希望	0	2	(1.9)	1	0	(0.0)	0	0	(0.0)	1	2	(1.3)
	就職を希望	16	11	(10.3)	11	15	(34.9)	4	2	(25.0)	31	28	(17.7)
	高卒程度認定試験受験を希望	6	1	(0.9)	5	1	(2.3)	0	1	(12.5)	11	3	(1.9)
	その他	3	5	(4.7)	0	2	(4.7)	0	1	(12.5)	3	8	(5.1)
	小 計	87	47	(43.9)	31	22	(51.2)	4	4	(50.0)	122	73	(46.2)
病気・けが・死亡		12	3	(2.8)	0	2	(4.7)	1	1	(12.5)	13	6	(3.8)
経済的理由		0	0	(0.0)	0	0	(0.0)	0	0	(0.0)	0	0	(0.0)
家庭の事情		6	1	(0.9)	4	0	(0.0)	2	2	(25.0)	12	3	(1.9)
問題行動等		15	10	(9.3)	2	0	(0.0)	3	0	(0.0)	20	10	(6.3)
その他		1	5	(4.7)	4	2	(4.7)	4	0	(0.0)	9	7	(4.4)
計		201	107	(100)	62	43	(100)	16	8	(100)	279	158	(100)

() 内の数字は中途退学者数に対する割合 (%)

件 名	ながさきピース文化祭 2025 地域文化発信事業 第 67 回九州地区民俗芸能大会及び長崎県民俗芸能大会の開催について
概 要	1 大会名称及び開催期日 (1) 第 67 回九州地区民俗芸能大会 令和 7 年 11 月 23 日 (日・祝日) (2) 長崎県民俗芸能大会 令和 7 年 11 月 24 日 (月・振休) 2 目的 令和 7 年度に本県で開催される「ながさきピース文化祭」を契機として、県民の民俗芸能への興味や関心を喚起し、地域を担う若者が積極的に継承していく機運を高めるとともに、地域に誇りと愛着を持つ子どもを育成する。 2 場所 大村市シーハットおおむらメインアリーナ (大村市幸町 25 - 33) 上記の両大会 3 出演する民俗芸能 (1) 九州地区民俗芸能大会 ・大村の沖田踊 (大村市) ・龍踊 (長崎市) ・沖端舟舞台囃子 (福岡県) ・大野大黒舞 (佐賀県) ・肥後琵琶 (熊本県) ・古後神楽 (大分県) ・延岡の神楽 (宮崎県) ・大田太鼓舞 (鹿児島県) ・仲西の獅子舞 (沖縄県) (2) 長崎県民俗芸能大会 ・大村の黒丸踊 (大村市) ・平戸のジャンガラ (平戸市) ・三根上里の盆踊 (対馬市) ・平戸神楽 (平戸市) ・壱岐神楽 (壱岐市) ・玉之浦神楽 (五島市) ・上五島神楽 (新上五島町) 全て国指定重要無形民俗文化財。(下線は「風流踊」としてユネスコ無形文化遺産に登録)

第67回

九州地区

民俗芸能大会

長崎県

龍踊

沖縄県

仲西の獅子舞

鹿児島県

大田太鼓踊

宮崎県

延岡の神楽

大分県

古後神楽

熊本県

肥後琵琶

佐賀県

大野大黒舞

福岡県

沖端舟舞台囃子

長崎県

大村の沖田踊

入場
無料

連日開催!!

11月23日

日

会場 シーハットおおむら

開演 13時(開場 12時20分) 閉演 17時20分

長崎県
民俗芸能大会

11月24日(月・振休) 13時15分開演

主催: 第67回九州地区民俗芸能大会実行委員会

福岡県教育委員会、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、大分県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会、
沖縄県教育委員会、大村市教育委員会

第67回 九州地区民俗芸能大会

人々は古くから、地域の強いつながりの中で、舞や囃子に心躍らせ、祈りや願いを込めてきました。そして、大きく変化する現代社会にあっても、かけがえない宝である民俗芸能を、舞い、奏で続ける人々がいます。今回、九州・沖縄各県に伝承されてきた、特色ある民俗芸能が、9年ぶりに長崎県に集結します。郷土の誇りと情熱を、ぜひご堪能ください。

佐賀県



おおのだいこくまい
大野大黒舞

3代目が舞う
からつ大野大黒舞

福岡県



おきのはたふなふたいばやし
沖端舟舞台囃子

日本唯一無二の演奏形態
「沖端舟舞台囃子」

大分県



ここがぐら
古後神楽

芸能の歴史を若者がつなぐ
勇壮華麗な古後神楽

長崎県



おおむらのおきたおどり
大村の沖田踊

戦国時代から伝わる
小太刀・長刀の勇猛な舞

宮崎県



のべおかのかぐら
延岡の神楽

天孫瓊瓊杵尊を祀る
竹谷神社で舞う延岡の神楽

長崎県



じゃおどり
龍踊

明治10年に始まった
五穀豊穡を祈る踊

熊本県



ひごびわ
肥後琵琶

土に生きる魂を語る
「肥後の琵琶語り」

沖縄県



なかにしのししまい
仲西の獅子舞

450年以上の歴史をもつ
迫力ある雄獅子の舞

鹿児島県



おおたたいこおどり
大田太鼓踊

城攻めの様子を表す
島津家出陣の太鼓踊り

アクセスマップ



県内各地の
物産販売も実施
予定です

長崎県大村市幸町25-33

協賛 全国民俗芸能保存
振興市町村連盟

後援

全国神楽継承・振興協議会、長崎郷土芸能保存協議会、九州旅客鉄道株式会社長崎支社、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、共同通信社長崎支局、時事通信社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、おおむらケーブルテレビ、長崎市

共催 大村市

補助

文化庁

長崎県教育庁学芸文化課
X(旧Twitter) Instagram



長崎県 民俗芸能大会

入場
無料

大村の黒丸踊

大村市

平戸神楽

平戸市

平戸のジャンガラ

平戸市

杓岐神楽

杓岐市

玉之浦神楽

五島市

上五島神楽

新上五島町

三根上里の盆踊り

対馬市

11月24日

月
振休

・・・会場・・・
シーハットおおむら

開演 13時15分 (開場 12時25分)

閉演 16時45分 (予定)

第67回 九州地区
民俗芸能大会

11月23日(日) 13時開演

長崎県 民俗芸能大会

長崎県内には、多くの民俗芸能が、世代を超え受け継がれています。今回、その中でも特に重要なものとして、国の重要無形民俗文化財であり、ユネスコ無形文化遺産として登録されている風流踊と、ユネスコ無形文化遺産への登録を目指す神楽が一堂に会します。祈りと祝祭の心を今に伝える、かけがえのないふるさとの宝、民俗芸能の息吹をぜひご体感ください。

県内各地の物産販売も
開催予定です

アクセスマップ



長崎県大村市幸町25-33

対馬市



みねかみざとのぼんおどり 三根上里の盆踊り

中世以来、
対馬で独自の変化を遂げた盆踊

壱岐市



いきぐら 壱岐神楽

古来より島に伝わる
神職のみで奏される神楽

平戸市



ひらどぐら 平戸神楽

神楽歌と笛・太鼓を主旋律に舞う
荘重な神楽

新上五島町



かみごとうぐら 上五島神楽

島人と共に守り伝える島の宝
上五島神楽

平戸市



ひらどのじゃんがら 平戸のジャンガラ

古来より伝えられる五穀豊穡を願い、
神社・仏閣に奉納する念仏踊

五島市



たまのうらかぐら 玉之浦神楽

400年の伝統を
「未来」へ紡ぐ祈りの舞

大村市



おおむらのくろまるおどり 大村の黒丸踊

華麗なる大花輪と
太鼓響く勇壮な踊り

共催 大村市

後援

全国民俗芸能保存振興市町村連盟、全国神楽継承・振興協議会、長崎郷土芸能保存協議会、九州旅客鉄道株式会社長崎支社、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、共同通信社長崎支局、時事通信社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、おおむらケーブルテレビ

長崎県教育庁学芸文化課

X(旧Twitter)

Instagram



◆お問合せ◆ 大会実行委員会事務局(長崎県教育 14 文化課) TEL:095-894-3384

件 名	第 7 9 回国民スポーツ大会「わた S H I G A 輝く国スポ」の結果について
概 要	1 大会期間 令和 7 年 9 月 2 8 日（日）～ 1 0 月 8 日（水） 2 県選手団 3 2 競技 7 9 種別 3 9 4 名（本部役員 1 2 名、監督・選手 3 8 2 名） 3 総合成績（冬季を含めた通算成績） ・ 天皇杯 3 0 位 得点 8 9 8 . 5 点 (前回 4 0 位 得点 7 6 7 . 5 点) ・ 皇后杯 4 1 位 得点 4 8 9 . 0 点 (前回 4 7 位 得点 3 9 7 . 5 点) 各県成績は別紙 1 のとおり 4 入賞状況 2 1 競技 5 4 種目 (前回 1 8 競技 4 6 種目) 入賞一覧は別紙 2 のとおり

国民スポーツ大会
「わたSHIGA輝く国スポ2025」における本県選手団の入賞一覧

別紙 2

(順位別)

21競技54種目【R6:18競技46種目(767.5)、R5:18競技47種目(752.0)、R4:18競技37種目(676.0点)】

順位	競技名	種別名	種目名	氏名・チーム名	成 績	競技得点
1位	ウエイトリフティング	少年男子	67kg級スナッチ	田中 慧斗	106kg	8.0
	ソフトボール	少年男子	団体戦	長崎県選抜		64.0
	バドミントン	少年男子	団体戦	長崎県選抜		24.0
	ライフル射撃	少年男子	ビーム・ピストル60発	永田 渉悟	230.8	8.0
	銃剣道	成年男子	団体戦	長崎県選抜		24.0
	ボウリング	少年女子	個人戦	中島 佳音	1,716	8.0
2位	レスリング	成年男子	フリースタイル57kg級	小川 大和		7.0
	ウエイトリフティング	少年男子	67kg級クリーン&ジャーク	田中 慧斗	132kg	7.0
	弓道	少年女子	遠的	長崎県選抜		21.0
	ライフル射撃	成年男子	50mライフル伏射60発	岩崎 俊	247.8	7.0
	ライフル射撃	少年女子	ビーム・ライフル60発	青木 璃乃	252	7.0
	ボウリング	成年男子	個人戦	福満 亮	1,830	7.0
3位	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級クリーン&ジャーク	平 一信	139kg	6.0
	馬術	成年男子	ダービー	龍田 太朗	2分30秒90	6.0
	剣道	少年男子	団体戦	長崎県選抜		30.0
	カヌー	成年男子	カヤックシングル500m	水本 圭治	1分42秒205	6.0
	カヌー	少年男子	カヤックシングル500m	野口 智宏	1分51秒290	6.0
	ボウリング	成年女子	団体戦(2人チーム)	長崎A	2,254点	18.0
	ボウリング	成年女子	個人戦	富永 知紗希	1,648	6.0
	陸上	少年男子A	ハンマー投	村島 悠斗	63m17	5.0
4位	水泳(競泳)	成年女子	100m平泳ぎ	小関 葵	1分08秒58	5.0
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級スナッチ	馬渡 隼矢	95kg	5.0
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級スナッチ	平 一信	110kg	5.0
	フェンシング	成年男子	団体戦(サーブル)	長崎県選抜		15.0
	ライフル射撃	少年女子	10mエア・ライフル30発	森保 詩乃	203.7	5.0
	カヌー	少年男子	カヤックシングル200m	野口 智宏	40秒211	5.0
	陸上	少年男子A	ハンマー投	村島 悠斗	63m17	5.0
5位	サッカー	成年男子	団体戦	長崎県選抜		20.0
	ホッケー	少年女子	団体戦	長崎県選抜		20.0
	レスリング	少年男子	フリースタイル125kg級	吉田 信太		2.5
	レスリング	少年男子	グレコローマン60kg級	綿谷 湊斗		2.5
	レスリング	少年男子	グレコローマン65kg級	稲本 康紀		2.5
	自転車	男子A	個人ロードレース	清水 稜太郎	2時間50分06秒	4.0
	柔道	女子	団体戦	長崎県選抜		12.5
	ソフトボール	少年女子	団体戦	長崎県選抜		20.0
	弓道	少年女子	近的	長崎県選抜		12.0
	ライフル射撃	成年男子	50mライフル三姿勢	毎田 晴彦	413.9	4.0
	ライフル射撃	少年女子	ビーム・ピストル60発	田上 華羽	166.5	4.0
	剣道	成年女子	団体戦	長崎県選抜		7.5
	ラグビーフットボール	成年男子	団体戦	長崎県選抜		20.0
	ボウリング	少年女子	団体戦	長崎県選抜	2144	12.0
6位	ローイング	成年女子	ダブルスカル	長崎県選抜	3分30秒71	9.0
	ソフトテニス	少年男子	団体戦	長崎県選抜		15.0
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級クリーン&ジャーク	馬渡 隼矢	121kg	3.0
	ライフル射撃	成年男子	50mライフル立射40発	毎田 晴彦	375	3.0
	銃剣道	少年男子	団体戦	長崎県選抜		9.0
7位	陸上	成年男子	300m	植松 康太	33秒18	2.0
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級スナッチ	酒井 順一郎	117kg	2.0
8位	陸上	成年少年男女混合	4×400mリレー	長崎県選抜	3分26秒78	1.0
	ローイング	成年男子	シングルスカル	一瀬 卓也	3分25秒19	1.0
	馬術	成年男子	国体総合馬術	龍田 太朗	42.1	1.0
	馬術	成年女子	ダービー	柿平 紗枝	2分22秒81	1.0
	ライフル射撃	少年女子	10mエア・ライフル60発	森保 詩乃	130.9	1.0
	ライフル射撃	少年男女	ビーム・ライフルミックス	開・青木	621.5	1.0
	カヌー	成年男子	カヤックシングル200m	水本 圭治	37秒660	1.0

計	508.5
参加点	390.0
総合得点	898.5

